

研究実施のお知らせ

研究課題名: 認知機能低下を伴う癒着性イレウス患者への関りを振り返って

研 究 期 間: 令和 8 年 6 月～令和 9 年 1 月

仙台市立病院では、上記課題名の研究を行います。日本看護協会が制定した「看護研究における倫理指針」に基づき、匿名化された情報の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の対象となる方】

2026 年 3 月に当院消化器内科病棟に入院された癒着性イレウスの患者さん

【研究の目的と意義】

2026 年 3 月に当院消化器内科病棟に入院された癒着性イレウスの患者さんとのかかわりを振り返り、看護介入による患者の不穏行動や制限の逸脱行動の変化を考察し、今後のより効果的な看護支援について検討しその内容を報告いたします。

【研究の方法】

診療記録を用い、後方視的に診療記録、看護記録について考察します。

【研究に用いる試料・情報の種類】

診療録に記録された診療情報(診療記録、看護記録等)を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【利益・不利益】

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。

【研究の実施体制】

当院で後方視的に診療記録、看護記録の考察を行います

【お問合せ先】

今回の研究では診療記録、看護記録から得られる必要な情報を利用させていただきたいと考えております。このような情報を提供したくないとお考えの方は、以下の「問い合わせ」へ遠慮なくご連絡をください。また、この研究に協力しないことによって当院での診療・治療において不利益を被ることは一切ございません

【問合せ先】

仙台市立病院 7 階西病棟

代表 022-308-7111(内線 3471)

研究責任者 看護師長 坂本 智子

研究担当者 加藤 ほのか